

2003 地球環境 米米フォーラム in 北長門

5月31日(土)・6月1日(日)
『田植フェスティバル』



ガールスカウトの先導で入場

5月31日、ルネッサながと劇場で約600人が出席して行われた対面式では、48カ国95人の外交官とその家族が、参加各国の国旗を掲げた長門市と萩市のガールスカウトの先導で花道から入場。ステージで各市町の首長と議長の出迎えを受けた後、ホストファミリーとの対面を果たしました。歓迎アトラクションでは、和太鼓オーケストラ「翔門」による和太鼓演奏とみすゞ少年少女合唱団の元気な歌声が披露されました。

対面式

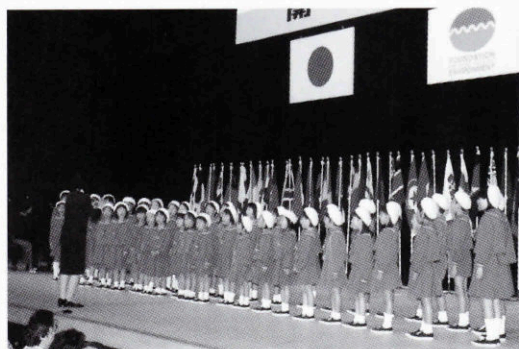
稲作を通じて地球環境や国際交流を考える「2003地球環境米米フォーラムin北長門」の「田植フェスティバル」が5月31日と6月1日の両日、長門市と萩市、大津郡3町を会場に開催されました。地球環境米米フォーラムは地球環境平和財団と2003地球環境米米フォーラムin北長門実行委員会が主催したもので、48カ国95人の外交官とその家族が2市3町の家庭にホームステイしながら参加しました。



ホストファミリーとの対面

開会式

引き続き行われた開会式では、地球環境平和財団の北谷勝秀会長が「フォーラムを通じて稲作文化の根底にある『共に生きる』という精神性を世界に訴えていきたい」、実行委員長松林市長は「北長門地域の魅力を満喫していただくとともに、地球環境や国際協力を考える貴重な機会に」とあいさつ。二井県知事が「フォーラムを機会に地域で身近な国際交流が図られることを期待しています」と歓迎の言葉を



みすゞ少年少女合唱団による合唱

述べました。最後に向陽小学校の5、6年生34人がフォーラムのテーマソング童謡「ふるさと」を合唱して開会式を締めくくりました。

